

教科名	家庭	科目名 (単位数)	家庭基礎 (2単位)	学年	2年	履修	必学必 選択
教科書	新家庭基礎 パートナーシップでつくる未来(実教出版)				担 当 者		
副教材	2022 最新生活ハンドブック (第一学習社)						

目標	人の一生と家族、家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。
----	--

学期	月	単元・時数	学習内容	具体的な指導目標
第1学期	4	家庭基礎を学ぶ 自分らしい生き方と家 族 6時間	オリエンテーション 自分を見つめる 自立した生き方、共に生きる人生	ライフステージ、自立と共生、職 業観、結婚観、家族、世帯を理解 させる
	5	共に生きる家族 家族に関する法律 6時間	ライフサイクルと家族 変化していく家族・家庭 私たちの生活を支える労働と生活時間	家族、世帯、家族法を理解させる。 家庭の機能と労働、生活時間の構 成を理解する。
	6	子どもとかわる 子どもを知る 発達のすばらしさ 8時間	未熟なだけでない子ども 人の発達と保育 身体緒発達 心の発育	生命の誕生、胎児の成長、新生児、 原始反射を理解させる。 子どもの心身の発達を理解させ る。
	7	ホームプロジェクト 6時間	ホームプロジェクトについて 期末考査	家庭科の学習を生かし身近な生活 課題を解決する力をつけさせる。
第2学期	9	食生活をつくる 私たちの食生活 6時間	私の食生活      ライフステージと食生活 日本の食卓課題      食品衛生と安全	日本型食生活、生活習慣病、献立 を理解させる、 食中毒の予防を理解させる。
	10	栄養と食品のかかわり 食事計画と調理 6時間	調理実習1      調理から後片付けまで 食品とからだの成分 栄養素とその食品	調理の基本を実習を通して身につ けさせる。五大栄養素、栄養素の 働きを理解させる。
	11	栄養と食品のかかわり 食事計画と調理 8時間	栄養素とその食品 食品摂取基準と食品摂取量のめやす 調理実習2	栄養素の働きとその食品について 理解させる。食品群別摂取量のめ やす、四つの食品群を理解させる。 調理の基本を実習を通して身につ けさせる。
	12	衣生活をつくる 人と衣服のかかわり 6時間	人と衣服のかかわり 期末考査	衣服の機能や役割を理解する。 基礎的な裁縫技術を習得する。
第3学期	1	衣服の素材を見てみよ う 6時間	衣服素材の種類 繊維の種類と特徴	衣服の繊維や素材の特徴を理解す る。
	2	住生活をつくる 経済的に自立する 6時間	住まいを計画する 経済の仕組みを知る	住居の機能を理解する。 経済活動としての家計管理を理解 する。
	3	経済的に自立する 6時間	経済のなかの家計 学年末考査 まとめ	経済活動としての家計管理を理解 する。 1年間の学習を振り返らせる。
評価の観点	家族、子どもの発達と保育、食生活、などについて、関心を持ち、意欲的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。またこれらの生活課題を主体的に解決するために思考を深め適切に判断し工夫し想像する能力、基礎的、基本的な知識と技術が身に付いている。			
評価の方法	定期考査、作品、提出物、授業態度、実習態度、参加意欲、発言等を総合的に判断して評価する。			